



Health 保健だより

■水沢保健センター(☎②4511)、江刺総合支所健康増進課(☎③2111)、前沢総合支所健康福祉課(☎④3501)、健康増進プラザ悠悠館(☎⑥2977)、衣川総合支所健康福祉課☎(⑤3800)

各種健(検)診がスタート

この機会に、体のチェックを

6月から「肺がん検診・結核健康診断」、「胃がん・大腸がん検診」、「乳がん検診」、「子宮がん検診」、「成人歯科健康診査」が始まります。すでに申し込みをしている人には、受検票を送付します。転入などで申し込みをしていない人は、各区の検診担当課へご連絡ください。病気の予防、早期発見のために、市の健(検)診を受けましょう。

肺がん検診・結核健康診断

検診車での集団検診です。

【肺がん検診】

- 期間Ⅱ水沢区…6月1日(木)～10月30日(木)、江刺区…7月4日(木)～9月4日(木)、前沢区…6月1日(木)～8月30日(木)、胆沢区…6月2日(木)～9月4日(木)、衣川区…8月1日(木)～10月28日(木)
- 対象Ⅱ胸部エックス線検査は40歳から64歳までの人。喀痰検査は50歳以上で喫煙指数(1日の本数×吸った年数)が600以上の人
- 料金Ⅱ胸部エックス線検査500円、喀痰検査1000円

※肺がん検診の喀痰検査を受けない人は、喀痰容器と受検票を検診担当課が検診会場へ返却してください。容器を紛失したり、封を切ったりした場合は、容器代として315円をいただきます

【結核健康診断】

- 期日Ⅱ肺がん検診と同日程
- 対象Ⅱ病院や職場などで胸部エックス線検査を受けていない65歳以上の人
- 料金Ⅱ無料
- 期間Ⅱ水沢区…6月15日(木)～10月29日(木)、江刺区…6

胃がん検診・大腸がん検診

検診車での集団検診です。

- 期間Ⅱ水沢区…6月15日(木)～10月29日(木)、江刺区…6

- 月6日(木)～10月31日(木)、前沢区…7月4日(木)～10月3日(木)、胆沢区…6月5日(木)～11月6日(木)、衣川区…6月13日(木)～7月12日(木)
- 対象Ⅱ35歳以上の人
- 料金Ⅱ胃がん検診1500円、大腸がん検診500円
- ※大腸がん検診を受けない人は、探便容器を検診担当課が検診会場へ必ず返却してください

乳がん検診

- 検診車での集団検診です。
- 期間Ⅱ水沢区…6月1日(木)～12月12日(木)、江刺区…6月19日(木)～12月17日(木)、前沢区…7月12日(木)～12月16日(木)、胆沢区…7月19日(木)～11月27日(木)、衣川区…6月10日(木)～11月29日(木)
- 対象Ⅱ40歳以上で偶数年齢の女性。前年度未受検者
- 料金Ⅱ1600円

成人歯科健康診査

医療機関での個別健診となります。指定歯科医療機関に予約をした上で、受診してください。

- ◇期間Ⅱ6～12月
- ◇対象Ⅱ40・50・60・70歳の人
- ◇料金Ⅱ900円

検診料金の免除

次のいずれかに該当する人は検診料金が無料となります。

①70歳以上

②22年度市民税非課税世帯

③生活保護世帯

④65～69歳で後期高齢者医療保険の被保険者

※22年1月2日以降に奥州市に転入した人で、前市町村で②③に該当していた場合は、証明書提出などにより検診料金が無料になります

ほかの検診は8月から

特定健康診査(国民健康保険加入者のみ)、長寿健康診査、一般健康診査、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症予防検診は、8月以降の実施にな

健(検)診自己負担金の減免

市では、東北地方太平洋沖地震とその余震により、被災された皆さんを対象に、健(検)診自己負担金を全額減免します。該当する人は、受診の前に申請してください。

- 健(検)診＝肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症予防検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健康診査、特定・長寿・一般健康診査
- 減免される額＝健(検)診自己負担金の全額
- 対象＝東北地方太平洋沖地震とその余震による被害が、次のいずれかに該当する人
※転入の場合は、災害救助法の適用市町村で被災した人
①住家が全半壊、全半焼した人
②生計を維持する人が、死亡または重篤な傷病を負った人
- ③生計を維持する人の行方が分からなくなった人
- ④生計を維持する人が事業を廃止、または休止した人
- ⑤生計を維持する人が失職し、現在収入のない人
- ⑥福島第一原発事故により、避難している人
- 申請方法＝申請先に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、送付された受検票を添えて提出
- 実施期間＝平成23年6月1日～24年3月31日
- 問い合わせ・申請先＝各総合支所成人健(検)診担当課

乳がん・子宮がん検診の無料クーポン券を配布します

国では、平成21年度から、日本のがん検診受診率を50%に上げることを目標として、女性特有のがん対策を講じています。

この対策は、前年度に20、25、30、35、40歳になった女性には子宮がん(子宮頸がん)検診を、同じく40、45、50、55、60歳になった女性は乳がん検診を無料で受けられるものです。

市は5月中に、該当する年齢の人に無料クーポン券と検診の必要性やがんの特徴、治療などを説明した検診手帳

を配布します。
無料クーポン券は、検診窓口(受付)に提出することにより、無料で乳がん検診または子宮がん検診を受けることができます。

自分自身の健康のため、がんの早期発見・早期治療をするためにも「がん検診無料クーポン券」を使って積極的な乳がん検診・子宮がん検診を受けましょう。

■問い合わせⅡ各総合支所成人健(検)診担当課

●無料クーポン配布対象者

検診名	年齢	生年月日
子宮がん	20歳	H2・4・2～H3・4・1
	25歳	S60・4・2～S61・4・1
	30歳	S55・4・2～S56・4・1
	35歳	S50・4・2～S51・4・1
乳がん	40歳	S45・4・2～S46・4・1
	45歳	S40・4・2～S41・4・1
	50歳	S35・4・2～S36・4・1
	55歳	S30・4・2～S31・4・1
子宮がん	60歳	S25・4・2～S26・4・1

※検診受検通知書の年齢は、平成24年4月1日現在の年齢となっています。無料クーポン券の該当年齢とは異なります

健診で家族揃って、健やかに